



LWB-24(A) / LWB-72(A)ファームウェア Ver.4.0.0 リリースノート

オタリテック株式会社

2025 年 3 月 24 日

LWB-24(A)/ LWB-72(A)* ファームウェア Ver.4.0.0*をリリースいたしました。Ver.3.2.0 からの主な変更内容は以下の通りです。

なお、LwcV3 とは LWB-24/72 シリーズ専用のコメンタリー&コミュニケーション・システムをコントロール／モニターするウィンドウズ用アプリケーションです。

LWB-24(A)/72(A)* LWB-24/72 は非同期ビデオ出力非対応機、LWB-24A / LWB-72A は非同期ビデオ出力対応機となります (LWB-16S/64S には LWB-24/72 のファームウェア、LWB-24/72 StandardEdition のメイン FPGA が適用されます)。

Ver.4.0.0*) Ver.3.2.0 よりも古いファームウェアにおいては、LWB-24A/72A のバージョンは LWB-24/72 のバージョンから 2.0.0 を引いたバージョンとなっていました (LWB-24/72 で Ver.3.1.1 の場合、LWB-24A/72A では Ver.1.1.1) が、Ver.3.2.0 より LWB-24/72, LWB-24A/72A 共通となりますのでご注意ください。

【 重要 】

- ・ LWB-24/72 ファームウェアを Ver.3.x.x(以前) から Ver.4.0.0 へバージョンアップする場合はメイン FPGA のバージョンアップとセットで行う必要があります (メイン FPGA は下記のバージョンにアップデートしてください)。
 - ◇ LWB-24/72 Standard Edition: メイン FPGA Ver. H
 - ◇ LWB-24/72 Extended Edition: メイン FPGA Ver. J
 - ◇ LWB-24A/72A: メイン FPGA Ver. C
- また、バージョンアップ後、LwcV3 は Ver.1.5.0(以降)を使用する必要があります。
- ・ 同上 Ver.3.2.0 より前のバージョンからアップデートする場合は、同バージョン以前のリリースノートもご確認ください。

1 改良または追加された機能

2-1 SDI ビデオのマルチ・フォーマット対応

備考: チャンネル毎に、異なるフォーマットの SDI ビデオ信号を伝送することが可能になります。ただし、従来通り HD と 3G との混在はできません。また、LWB-24/72/16S/64S においては、フィールド周波数またはフレームレートを 1000/1001 の信号と 1/1 の信号とに区別したとき、これらを混在して出力することも不可です。

なお、この変更に伴い、LWB-24A/72A では 1080i/59.94 等のフォーマットを設定するのではなく HD-SDI / 3G-SDI の二択となり、LWB-24/72/16S/64S では、通知メッセージ INFO12(SDI Out CRC Err) が追加となります。

詳しくは「LWB-24 / 72 シリーズ マルチチャンネル・ワイヤリング・システム 取扱説明書 第 6.0 版」を参照してください。

以上